

科目名	スタイリング演習 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	大岩未来

【科目の到達目標】

スタイリストの仕事の役割・内容を理解し、現場において即戦力になる知識・技術を修得。
スタジオ撮影・ロケーション撮影での技術、ファッションショーの企画能力を修得。

【科目の概要】

「スタイリング・プレゼンテーション・シューティング」といった実際の現場に沿った授業形態でスタイリストの仕事を理解する。ショーのテーマ決め・スタイリング・モデル選定・ヘアメイク・演出まで一連の流れを学び、実際にスタイリングショーを行うための総合的な演出を考える力を身に着ける。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|-------------------------|
| 1 2 | スタイリスト概論 |
| 3 4 | スタジオワーク/スタイリングテクニク |
| 5 6 | パーソナルカラー/アイロン実習 |
| 7 8 | 国別コーディネート ラフ画 |
| 9 10 | 国別 スタイリングチェック |
| 11 12 | 国別 スタジオ撮影/ポートレートテクニク |
| 13 14 | 国別 ロケ撮影/フィードバック |
| 15 16 | 体型別コーディネート/フィッター実習 |
| 17 18 | 浴衣スタイリング 着付けレッスン/STアレンジ |
| 19 20 | 浴衣スタイリング ロケ撮影 |
| 21 22 | 上安祭 ラフ画/プレゼン |
| 23 24 | 上安祭 スタイリングチェック |
| 25 26 | 上安祭 スタイリングチェック/ウォーキング |
| 27 28 | 上安祭 実物審査 |
| 29 30 | 上安祭 ロケ撮影/フィードバック |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト

【教材・教具】

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ テープ類 ケント紙 ファッション雑誌

科目名	スタイリング演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	大橋真理

【科目の到達目標】

スタイリストとしての現場力を身に着け、クライアントの意図を汲み取った総合的なスタイリング提案(プレゼンテーション)やファッションショー運営ができる。

【科目の概要】

スタイリストの現場に沿った授業形態で仕事の流れを理解するとともに、クライアントを意識したスタイリング考案やショー運営を行う。クライアントアポイントメントからリース返却までの一連の流れを学び、スタイリングショーやシューティングから実践力を身に着けさせる。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|---------------------------|
| 1 2 | 上安祭 リハーサル |
| 3 | 上安祭 リハーサル |
| 4 5 | 上安祭 スタイリングショー本番 |
| 6 7 | 上安祭 総評 |
| 8 9 | 外部イベント 企画プレゼン |
| 10 11 | 外部イベント スタイリングチェック |
| 12 13 | 外部イベント リハーサル |
| 14 15 | 外部イベント ファッションショー |
| 16 17 | 広告のスタイリング ラフ画/リサーチ/ヴィジュアル |
| 18 19 | 広告のスタイリング スタイリングチェック |
| 20 21 | 広告のスタイリング スタジオ撮影/プレゼン |
| 22 23 | 雑誌別スタイリング MAP/リサーチ |
| 24 25 | 雑誌別スタイリング スタイリングチェック |
| 26 27 | 雑誌別スタイリング スタジオ撮影 |
| 28 29 | 雑誌別スタイリング プレゼン/フィードバック |
| 30 | 修業テスト/総評 |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト

【教材・教具】

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ テープ類 ケント紙 ファッション雑誌

科目名	スタイリング演習Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	30	作成者	若林伽椰

【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとして、ファッションフォト(BOOK)を通してクライアントにプレゼン能力を養う。

【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返し、ファッションとは何かを自己と向き合い、スタイリング研究に専念する概要とする。

【授業計画】

90分/コマ

- | | | |
|-------|-------------|----------------|
| 1 | 導入 | スタイリスト概論 |
| 2 | テーマ | スタイリストとしてテーマ提案 |
| 3,4 | ラフプレゼンテーション | |
| 5,6 | ラフプレゼンテーション | |
| 7,8 | スタイリングチェック | |
| 9,10 | スタイリングチェック | |
| 11,12 | 撮影 | |
| 13,14 | 撮影 | |
| 15 | 作品考察 | |

【成績評価方法】

授業態度(挨拶・プレゼン・スタイリング・撮影現場 授業を全部含む)
授業態度(撮影態度)50% 作品クオリティ50%とする

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングデザイン I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義30% 実習50%
時間数	60	作成者	阪田優

【科目の到達目標】

人体のプロポーションの理解とアイテム画、スタイル画の描き方とテクニックを修得する。
トレンドを分析し、ファッションショーのデザインを提案できる能力を身に付ける。

【科目の概要】

スタイリストに必要なアイデアやコンセプトを、平面画(アイテム画)やスタイル画に表現するためのテクニックを修得する。
デザイン思考のプロセスを学び、イメージを形にするためのトレーニングを行いスタイリングの提案能力を高める。

【授業計画】

90分/コマ

- | | | |
|----|----|-------------------------------|
| 1 | 2 | 導入/ウォーミングアップワーク |
| 3 | 4 | ドローイング(片足重心の書き方) |
| 5 | 6 | ドローイング(着色)/ディテールの書き方 |
| 7 | 8 | ドローイング(色鉛筆仕上げテクニック、鉛筆トレース) |
| 9 | 10 | ドローイング(鉛筆トレーステスト) |
| 11 | 12 | ドローイング(指定スタイリング画) |
| 13 | 14 | スタイリスト業界について |
| 15 | 16 | 外部イベント(コンセプト/個人デザイン) |
| 17 | 18 | 外部イベント(チームデザイン) |
| 19 | 20 | ラインとシルエット/外部イベント(プレゼンテーション練習) |
| 21 | 22 | 外部イベント/2022AWトレンド解説 |
| 23 | 24 | 外部イベント(準備・演出) |
| 25 | 26 | 上安祭(スタイリング考案) |
| 27 | 28 | 上安祭(実物審査準備) |
| 29 | 30 | 上安祭(演出)/テスト |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションデザインテクニック

【教材・教具】

コピック、油性ペン各種、色鉛筆、のり、はさみ、ケント紙、定規

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	60	作成者	阪田優

【科目の到達目標】

スタイリングコンテストやファッションショーにおけるテーマ出し、スタイリング、ヘアメイク、モデル選定、音楽、演出など、ショー全体の企画提案能力、運営できる力を身に付ける。

【科目の概要】

スタイリングデザインⅠで修得した知識・テクニックを生かし、校内外ファッションショーの企画提案やそのプロセスを実践的に学ぶ。
産学連携での取り組みを通し、スタイリストに必要なクライアントとの取り組み方を学び、その要望をふまえた総合的な提案を行う。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 1 2 | 上安祭 チームディスカッション/ファッションショーについて |
| 3 4 | 上安祭 演出/練習 |
| 5 6 | アイテム/ディテール1 |
| 7 8 | スタイリスト就職活動について |
| 9 10 | アイテム/ディテール2 |
| 11 12 | ハンガーイラスト/8つのトレンド感性 |
| 13 14 | ハンガーイラスト/8つのトレンド感性 |
| 15 16 | ハンガーイラスト/8つのトレンド感性 |
| 17 18 | ハンガーイラスト/8つのトレンド感性 |
| 19 20 | 上田学園コレクション 衣装合わせ |
| 21 22 | エレガンスとスポーティー |
| 23 24 | エスニックとフォークロア |
| 25 26 | スタイリングコラージュ1 |
| 27 28 | スタイリングコラージュ2 |
| 29 30 | 修業テスト |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションデザインテクニック

【教材・教具】

コピー、油性ペン各種、色鉛筆、のり、はさみ、ケント紙、定規

教科名	スタイリング造形 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	120	作成者	阪田優

【授業の到達目標】

洋服の構造を理解し、ファッションビジネスにおける洋服の製作工程を把握する。

【授業概要】

将来的にスタイリストを含むアパレル商品を扱う職に就く為に、洋服の扱い方やアイロンの当て方や「リメイク」に必要な知識を身につける。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	導入	31 32 上安祭衣装リメイク
3 4	ミシン・アイロンの説明(講習会)	33 34 スカート製作 I / パターントレース・生地裁断
5 6	ミシン練習	35 36 スカート製作 II / 表地・裏地作り・ファスナー付け
7 8	手縫いの基礎	37 38 スカート製作 III / 裏地合わせ
9 10	生地屋リサーチ	39 40 スカート製作 IV / ベルト付け
11 12	ブラウス研究 I / 分解	41 42 スカート製作 V / 仕上げ
13 14	ブラウス研究 II / 組み立て	43 44 スカート発表
15 16	ブラウス研究 III / 発表	45 46 パンツ製作 I / パターントレース・生地裁断～標付け
17 18	ブラウス製作 III / 裁断・身頃	47 48 パンツ製作 II / 芯貼り～縫製
19 20	ポケット作り・見返し付け	49 50 パンツ製作 III / ロック始末・裾上げ
21 22	ブラウス製作 V / 襟付け・袖付け	51 52 パンツ製作 IV / 股ぐり・ファスナー付け
23 24	ブラウス製作 VII / 仕上げ・ロケ撮影説明	53 54 パンツ製作 V / 裏合わせ・ベルト付け
25 26	テスト/ロケ撮影	55 56 パンツ製作 VI / 仕上げ
27 28	ブラウス発表	57 58 テスト/ロケ撮影
29 30	上安祭衣装リメイク	59 60 パンツ発表

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

上田安子「立体式洋裁」服飾手帖社 改訂版
「シャツ」「スカート」「パンツ」上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

洋裁道具一式・筆記用具・生地(指定)

教科名	メイクアップ&ヘアスタイリング I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	120	作成者	須山智未

【授業の到達目標】

シュウエムラのカリキュラムに沿って基礎技術習得する。

【授業概要】

トレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を理解し、基礎とより高い技術を習得する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	道具、用品教材説明書	31 32 上安祭本番
3 4	スキンケアレッスン	33 34 年代メイク50
5 6	スキンケアレッスン	35 36 年代メイク60
7 8	スキンケアレッスン	37 38 ヘアアレンジ
9 10	スキンケア	39 40 外部イベント用ヘアメイクレッスン
11 12	ストレート、カールアイロンの使い方	41 42 外部イベント用ヘアメイクレッスン
13 14	ブロッキング、ゴムの結び方 スキンケアテスト	43 44 外部イベント本番
15 16	ストレート、カールアイロンの使い方	45 46 モードメイク
17 18	アイメイク、アイブローリップ	47 48 ヘアレッスン
19 20	※リップテスト	49 50 ヘアレッスン
21 22	浴衣イベントのヘアメイクレッスン 浴衣のヘアメイク	51 52 メイク技術テスト
23 24	アイライン	53 54 メイクレッスン(復習)
25 26	アイラインテスト ヘアカール練習	55 56 ヘアレッスン
27 28	上安祭ヘアメイクレッスン	57 58 期末マップ制作
29 30	上安祭ヘアメイクレッスン	59 60 期末マップ制作

【成績評価方法】

提出物評価10% 技術テスト40% 作品評価 40% 授業態度10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

シュウエムラ テキストとメイクボックス

科目名	ファッションビジネス理論と演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	60	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの基礎知識、マーケティングの基礎知識、スタイリストに必要なファッション知識を講義と演習により修得する。
ファッション業界に必要なファッション用語や市場情報の収集・分析方法を修得し、クライアントに求められるスタイリストとしてのファッションビジネススキルを培う。

【科目の概要】

ファッションビジネスの基礎知識を中心に、ファッション商品が出来上がるまでの流れと、それに関する企業の組織と機能を講義やグループワークにより学ぶ。
ファッション商品知識と日本と世界の年代別ファッションをマップ製作により学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション/ファッションスペシャリストとは
- 2 自己マップ
- 3 ファッション商品の流通(繊維ファッション産業の流れ)
- 4 プレゼンテーションの重要性
- 5 流行でみるファッション業界
- 6 雑誌のポジショニング
- 7 ファッションビジネスサイクル
- 8 国内アパレルブランド・企業のポジショニング
- 9 消費者行動とファッション生活Ⅰ
- 10 オเคーションファッション区分
- 11 消費者行動とファッション生活Ⅱ
- 12 ターゲットライフスタイル分析
- 13 消費者行動とファッション生活Ⅲ
- 14 課外リサーチ
- 15 ファッション小売産業の概要
- 16 課外リサーチ考察
- 17 日本の年代別ファッション変遷Ⅰ
- 18 年代別研究 50/60年代
- 19 日本の年代別ファッション変遷Ⅱ..
- 20 年代別研究 70/80年代
- 21 日本の年代別ファッション変遷Ⅲ
- 22 年代別研究 90/00年代
- 23 年代別研究 まとめ
- 24 年代別研究 プレゼンテーション準備
- 25 年代別研究 プレゼンテーション
- 26 修業テスト
- 27 近年のファッションビジネス傾向
- 28 近年のファッションビジネス傾向と研究
- 29 近年のファッションビジネス傾向と研究
- 30 近年のファッションビジネス傾向と研究 プレゼンテーション

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

・財団法人日本ファッション教育振興協会「ファッションビジネス[Ⅰ]改訂版ファッションビジネス能力検定試験3級準拠」財団法人日本ファッション教育振興協会 平成20年3月1日発行
・菅原正博・山本光子「ファッション・マーケティング」ファッション教育社

【教材・教具】

・WWD ・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・ケント紙 ・A4ファイル ・B4ファイル

科目名	コンピュータ演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	阪田優

【科目の到達目標】

Microsoft Office、Googleソフトの基本操作を理解し、文書や資料作成、プレゼンテーション書類の作成ができる。
Adobe Illustrator、Adobe Photoshopでの画像、イラスト作成ができ、撮影データをイメージ通りに加工できる。

【科目の概要】

IT社会に対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を修得する。
目的に合わせてソフトウェア選択し、使いこなせる。

【授業計画】

90分/コマ

1	PC基本操作 I Gmail、クラスルーム、データ保存、ネットリテラシー	16	イラストレーター応用 Adobe Illustrator
2	PC基本操作 II Googleアプリ活用	17	イラストレーター応用テクニック adobe Illustrator/Adobe Photoshop
3	Adobe Photoshop 基礎 Adobe Photoshop(ツール、基本操作)	18	イラストレーター応用テクニックテスト adobe Illustrator/Adobe Photoshop
4	トレンドマップ I Adobe Photoshop	19	インスピレーションマップ II Adobe Illustrator
5	トレンドマップ II Adobe Photoshop	20	名刺作成 I Adobe Illustrator
6	拡張子変換/小テスト Adobe Photoshop	21	名刺作成 II Adobe Illustrator
7	運営管理表作成 Googleスライド、Microsoft Power Point	22	作品加工 I adobe Illustrator/Adobe Photoshop
8	インスピレーションマップ I Adobe Illustrator	23	作品加工 II adobe Illustrator/Adobe Photoshop
9	効果的なスライド作成 I Googleスライド	24	作品加工 III Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
10	効果的なスライドの作成 II Googleスライド	25	雑誌表紙 I Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
11	効果的なスライドの作成 III Googleスライド	26	雑誌表紙 II Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
12	Adobe Illustrator 基礎 I Adobe Illustrator(ツール)	27	雑誌表紙 III Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
13	Adobe Illustrator 基礎 II I Adobe Illustrator(チェック)	28	雑誌表紙 IV Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
14	総復習 Adobe Illustrator、Adobe Photoshop	29	まとめ Googleアプリ/Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
15	テスト	30	テスト

【成績評価方法】

課題点 60%
テスト 30%
平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン・USBメモリー(16G)

科目名	ビジネスマナー	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60% 実習 40 %
時間数	60	作成者	津森祐子

【科目の到達目標】

就職活動時の企業訪問や面接試験に必要な社会人としての基本的なマナーを身につけます。卒業後の企業人として必要なコミュニケーション能力やマナーの応用力を養っていきます。美しい立ち居振る舞いを習得しワンランク上の人材を目指します。また、サービス接客検定2級・準1級の取得も目指し、達成感や自身につなげます。

【科目の概要】

この科目では人と人とのつながりの基本のコミュニケーション力を育成します。マナーの基本でもある身体言語（表情・態度・身だしなみ・挨拶）と言葉づかいを実践的に学習します。立ち姿から、笑顔の作り方、メリハリのあ話し方を、楽しく覚えて頂きます。コミュニケーション能力を養って、魅力ある社会人を目指しましょう。

【授業計画】

90分/コマ

1	ビジネスマナーの必要性 (マナーチェックシート)	16	サービス接客検定 筆記対策 ① (資質・専門知識・一般知識)
2	インターネットのモラル (SNS拡散の影響 著作権侵害など)	17	サービス接客検定 筆記対策 ② (対人技能)
3	挨拶の重要性と心のこもったおじぎ (綺麗な姿勢から歩き方のレッスン)	18	サービス接客検定 筆記対策 ③ (実務技能)
4	基本の自己紹介・面接対策授業 (第一印象にかかわる基本)	19	サービス接客検定 筆記対策 ④ (過去問題練習)
5	言葉以外のコミュニケーションの手法 (アイコンタクト・表情・発声・発音)	20	サービス接客検定 筆記対策 ⑤ (準1級面接対策)
6	基本の姿勢 身ごなし ビデオチェック (1～5確認テスト)	21	就職活動で必須 自己分析の重要性 (性格・ライフプランニングシート作成)
7	現時点での敬語チェック (第一印象にかかわる基本の総復習)	22	就職面接のための準備 ① (自己振り返りシート作成)
8	敬語の種類と使い方・案内のマナー (立場に応じた言葉づかい)	23	就職面接のための準備 ② (自己紹介シートの作成)
9	接客用語の基本・ドアの扱い方のマナー (クッション言葉・婉曲表現・面接対策)	24	就職面接のための準備 ③ (質疑応答の実践)
10	接客用語の応用・電話対応練習 (言葉遣い実践)※8～10確認テスト	25	就職面接のための実践練習※実技試験 (入室～退室まで 1分間自己PR)
11	名刺の扱い方・サービス2級検定対策 (名刺交換の実践練習)	26	グループディスカッションのマナー (グループ面接のマナー)
12	アナウンスの仕方 実践 (サービス接客検定記述問題 対応)	27	電話対応のマナー・メールのマナー (就職活動での電話・メールのマナー)
13	掲示文の書き方 実践 (サービス接客検定記述問題 対応)	28	電話対応の実践 (てるコーチを使って実践)
14	期末試験対策授業 (受付、案内、エレベーター、敬語復習)	29	コミュニケーションスキルの実践 (指示と報告のワーク)
15	前期期末試験	30	後期期末試験

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

田野直美 著「ビジネスでの常識集」トータルマナー株式会社 最新版

元吉昭一 著「サービス接客検定 実問題集 1-2級」財団法人実務技能検定協会 早稲田教育出版 最新版

【教材・教具】

ビデオカメラ・モニター てるコーチ ボイスレコーダー

サービス接客検定 準1級 ロールプレイング DVD その他 随時 練習プリント

科目名	イングリッシュコミュニケーション I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	60	作成者	Hwang Ae Fa

【科目の到達目標】

英語でのコミュニケーションの基礎を築き日常英会話を身につける。また専門分野に関する英文資料を理解するための基礎を修得する。様々な状況において英語を使うことを恐れない自信をつける。

【科目の概要】

日常及び旅行英会話を学ぶ中で、相手の英語をおおまかに理解し自分の意思を伝えられるようにする。ビジネス業務での英語コミュニケーションの必要性を理解し、英語で対応できる実践的なトレーニングをする。

【授業計画】

90分/コマ

1	Orientation / Proficiency Test	16	Understanding a movie
2	Questions & Short Answers	17	Watching a movie
3	Pronunciation / Numbers	18	Unit 6 : Asking for things on a flight
4	Daily Activities	19	Unit 7 : Answering questions at Immigration
5	Parts of body and face	20	Unit 8 : Ordering the food
6	Time / Review	21	Unit 9 : Shopping
7	Unit 1 : Talking to each other	22	Unit 10 : Asking for directions
8	Unit 2 : Talking about interests	23	Unit 11 : Asking for information about tours and activities
9	Unit 3 : Talking about family	24	Unit 12 : Taking the public transportation
10	Unit 4 : Talking about places you visit	25	Test / Review
11	Unit 5 : Making arrangement to meet someone	26	Speech / Preparation
12	Test / Review	27	Speech
13	Making The Self Introduction Map	28	Group Presentation / Research
14	Speech / Preparation	29	Group Presentation / Preparation
15	Speech / Enjoy a English song	30	Presentation / Enjoy a English song

【成績評価方法】

提出物 40%

小テスト 20%

期末テスト 30%(筆記及びプレゼン)

授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義100%
時間数	30	作成者	河本育子

【科目の到達目標】

ターゲットのニーズに応じた素材提案ができる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識を修得し、その代表的な布地の特性を理解する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本教科では、講義によりアパレル素材の基礎知識を体系的に修得。また教科書等の実物サンプルを通して、布地理解を深め、ターゲットに応じた素材選びを学んでいく。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
- 3 生地の種類(織物・編物)について
- 4 ・繊維の種類について
天然繊維・化学繊維
- 5 繊維の特性
- 6 ・天然繊維(1)・植物繊維—綿
代表的な綿織物
- 7 ・天然繊維(2)・植物繊維—麻
代表的な麻織物
- 8 ・天然繊維(3)・動物繊維—毛
- 9 代表的な毛織物
- 10 ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
- 11 代表的な絹織物
- 12 生地の加工・色・パターン(柄)について
- 13 まとめ
- 14 総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出物(レポート)の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦「わかりやすいアパレル素材の知識」ファッション教育社2012年
- ・田中道一「生地の事典」株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	カラーリング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義50% 実習50%
時間数	30	作成者	小西祐司

【科目の到達目標】

ファッション商品にとって色彩は重要な要素である。この科目では色彩に関する知識を修得し、カラーコーディネータ力を高めることを目標とするとともに、得た知識を活用してスタイリングの演習や撮影等の現場で実践し、プレゼンテーションできる力を養成する。

【科目の概要】

テキスト『デザインの色彩』や画像・映像等の資料を使用して色彩の基本について講義と演習を行なう。またガッシュやカラーカードを活用した配色の実習をとおして色彩の知識を深める。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 三原色からの色作り
- 2 色相対比1(配色演習2色・3色)
- 3 色相対比2(配色演習5色)
- 4 三属性 色相環のかきかた
エディトリアル・デザイン
- 5 映像・画像に見る色彩 1
- 6 カラーコーディネイト演習1-1
スポーツ・ウエア
- 7 カラーコーディネイト演習1-2
- 8 カラーコーディネイトの仕組み
色を拾う
- 9 カラーコーディネイトの仕組み
流行色
- 10 カラーコーディネイト演習2-1(トーン配色)
絵画の色彩
- 11 カラーコーディネイト演習2-2(トーン配色)
絵画の色彩
- 12 映像・画像に見る色彩 2
モノクローム
- 13 色彩理論「色彩と心理」
- 14 色彩理論「ファッションと色彩」
- 15 まとめ

【成績評価方法】

提出物の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

中田満雄 北島耀 細野志尚 監修 財団法人日本色彩研究所「デザインの色彩」日本色研事業株式会社
WWDジャパン「WWD JAPAN」

【教材・教具】

デザインセット(デザインガッシュ/パレット/筆/筆洗)雑巾、B4ケント紙、配色カード(199色)
30センチ定規、カッターナイフ、ハサミ、ノリ、カッティングマット

科目名	ファッション史 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

国の文化の違い、美術、建築、音楽、映画など文化的関連性を学び、ブランド、デザイナー、トレンド、時代背景を知る。ファッションの現代史を理解した上で販売・企画のできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

1918年以降のパリモードとラグジュアリーブランドの誕生、現代のトレンドまでを様々なつながりから理解し、これからも続くファッション変化を予測できる基礎ファッション史知識の修得を目指す。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 映画とファッション史
- 2 音楽とファッション史①
- 3 音楽とファッション史②
- 4 音楽とファッション史③
- 5 ラグジュアリーブランドの誕生から現代 — シャネル、ディオール
- 6 ラグジュアリーブランドの誕生から現代 — サンローラン、ルイヴィトン グッチ
- 7 ラグジュアリーブランドの誕生から現代 — アントワープ6、マルタンマルジェラ、マックイーン
- 8 ジャパンブランドの誕生から現代 — 山本寛斎、ケンゾー、イッセイ、ギャルソン、ヨウジ
- 9 時代のアイコンとファッション史
- 10 時代のアイコンとファッション史
- 11 スポーツとファッション史
- 12 戦争と平和のファッションの関係
- 13 女性の変化で知るファッション史
- 14 ファッション消費の歴史 — SPA、ファストファッション、EC
- 15 修業試験

【成績評価方法】

課題 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

「20世紀からのファッション史: リバイバルとリスタイル」横田尚美・原書房
「ストリート・トラッド: メンズファッションは温故知新」佐藤誠二郎・集英社
「ザ・ストリートスタイル」高村是州・グラフィック社
「イノベーター」で読むアパレル全史」中野香織・日本実業出版社